

平成30年3月8日定例教授会議事抄録

出席者

榊屋所長

青山、板倉、大木、黒田、菅、園田、高橋、長澤、中島、名和、平勢、松田、真鍋、
安富の各教授

池亀、額定其芳、小寺、鍾、塚本、馬場、古井、森本、米野の各准教授

海外渡航者

佐藤教授、藏本准教授

議事

2月15日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募 なし
2. 各種研究助成等の募集について 資料P5のとおり1件

報告事項

3. 所長報告

榊屋所長より、以下の会議等について報告があった。

1) 【臨時】教育研究評議会（2月20日）

資料P6に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

2) 拡大入試監理委員会（2月20日）

資料P7に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

3) 科所長会議（2月20日）

① 複線型キャリアパスの形成に伴う新たな職の設置等

資料P9～14に基づき、複線型キャリアパスの形成に伴う新たな職の設置等について、説明があった。

② 再構築プランの実施及び関係規則の改正等に伴う職員評価制度の整備の方針案

資料P15～23に基づき、再構築プランの実施及び関係規則の改正等に伴う職員評価制度の整備の方針案について説明があった。

③ 東京大学事業化推進助成制度（平成30年度東京大学GAPファンドプログラム）

資料P24～36に基づき、東京大学事業化推進助成制度（平成30年度東京大学GAPファンドプログラム）について説明があった。

4) 科所長会議（3月6日）

① 平成30年度理事等の分担

資料P39～41に基づき、平成30年度の理事等の分担について説明があった。

② 東京大学における客員教授及び客員准教授の称号付与に関する規則の制定

資料P42に基づき、東京大学における客員教授及び客員准教授の称号付与に関する

る規則の制定について説明があった。

③ 東京大学寄附取扱規則の一部改正

資料P 4 3～4 5に基づき、東京大学寄附取扱規則の一部改正について説明があった。また、この改正により教授会での審議が不要となる案件でも本研究所では所長報告事項として教授会で情報共有することの説明があった。

④ 東京大学とロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカル・サイエンス（L S E）との全学覚書締結

資料P 4 6～4 7に基づき、東京大学とL S Eの全学覚書締結について説明があった。

⑤ 第11章東京大学特命教授制度及び第12章東京大学特別教授制度の制定

資料P 4 8～6 0に基づき、「東京大学教員の新たな人事制度の取扱いについて」（平成25年10月31日役員会決定）に追加する第11章東京大学特命教授制度及び第12章東京大学特別教授制度の制定について説明があった。

⑥ 東京大学教員の新たな人事制度の取扱いについての一部改正

資料P 6 1に基づき、東京大学教員の新たな人事制度の取扱いについての一部改正について説明があった。

⑦ 大学運営上重要な会議等への参画に係る待遇

資料P 6 2に基づき、大学運営上重要な会議等への参画に係る待遇について説明があった。

⑧ 平成30年度若手研究者の国際展開事業選考結果

資料P 6 3～7 6に基づき、平成30年度若手研究者の国際展開事業選考結果について報告があった。また、2次募集が始まっているので申請資格のある方は積極的に応募していただきたいとの案内があった。

⑨ 平成29年度男女共同参画室事業の採択結果

資料P 7 7～9 4に基づき、平成29年度男女共同参画室事業の採択結果について報告があった。

⑩ 国際交流協定締結等の報告

資料P 9 5～9 6に基づき、国際交流協定締結等の状況について報告があった。

⑪ 施設保全カルテ作成に係る平成29年度最終報告

資料P 9 9～1 1 1に基づき、施設保全カルテ作成に係る平成29年度最終報告について説明があった。

⑫ UTokyo Account の運用規程及び認証利用規程の制定

資料P 1 1 2～1 1 5に基づき、UTokyo Account の運用規程及び認証利用規程の制定について説明があった。

⑬ 平成30年度会議等の予定

資料P 1 6 0に基づき、平成30年度会議等の予定について、前回からの変更点について報告があった。

5) 予算委員会（3月6日）

資料P 1 1 7～1 2 6に基づき、同会議での審議、報告事項の概要および本研究所の次年度の予算配分予定額について報告があった。

6) 平成30年度教員の恒久採用可能数の削減について

資料P127に基づき、平成30年度の凍結係数分による凍結、全学協力係数の削減、ともに該当なしとの報告があった。

7) 教員の海外渡航について（報告）

資料P128～129のとおり6件を承認した旨報告があった。

8) 委員等・非常勤講師の応嘱について

資料P130～131のとおり委員等3件、非常勤講師等7件を承認した旨報告があった。

9) その他

平成30年度の研究所体制について、副所長、センター長、主な委員長等の報告があり、その他については後程提案するので審議願いたいとの説明があった。

副所長：名和教授（1期目）、副センター長：平勢教授、財務委員長：松田教授、インフラ委員長：安富教授、情報・広報委員長：高橋教授、研究企画委員長：青山教授、図書委員長：大木教授

4. 各委員会報告

1) 財務委員会

松田委員長より、資料P133～134に基づき平成29年度予算執行状況の報告があった。また併せて、会計関連書類の提出期限は過ぎているが、個人・委員会とも、今後執行予定のある人は会計担当に相談し、早めの執行に協力いただきたいとの要請があった。

2) インフラ委員会

平勢委員長代理より、

① 附属病院からの共同調達の呼びかけを受けてAEDを購入し、1階ロビーに設置することとしたとの報告があった。

② 豪雨により浸水の恐れがある西側地下扉を防水扉に改修したとの報告があった。

③ 正面玄関の階段下の改修工事後に転倒事故が起きたとの報告を受けて対応策を検討した結果、玄関フロア（自動扉外側）に夜間から早朝にかけてタイマーにより自動点灯する照明を取り付けることとしたとの報告があった。

④ 女子トイレの個室に擬音装置を取り付けることとしたとの報告があった。

⑤ 現在の入退館システムの更新について検討を始めることとなったとの報告があった。

⑥ 書庫内にあるエレベータに緊急連絡設備がないとの指摘を受けて、同エレベータ内から図書室受付へ通じるインターホンの設置を行うとの報告があった。

3) 情報・広報委員会

菅委員長から、

①業績データベース講習会を4月19日（木）14時から開催するとの案内があった。

② 大型プリンターの運用について、実績報告の後、次年度より各研究室での使用

実績に基づき使用料を徴収するとの報告があり、今後は予め使用ファイルに使用者名を付す運用に協力願いたいとの要請があった。また、今後の大型プリンターの管理・運用は会計担当で行うこととなったとの報告があった。

③ 本研究所のアラビア語のロゴについては旧英語名称をモチーフにしているため取扱いを確認することとなっていたが、資料P136～P137に基づき、当研究所の日本語の正式名称である「東京」「大学」「東洋」「文化」「研究所」のアラビア語訳になっているので問題ないことを確認したとして、東洋文化研究所のロゴとするとの報告があった。

4) 研究企画委員会

名和委員長から、

① 刊行物に関する事務担当者が今年3月末に退職することに伴い、刊行物の出版作業について教員の方々にもご協力いただくことを検討しているとの報告があった。

② 定例研究会について、告知方法の簡略化や事後に報告いただく項目の検討を進めているとの報告があった。

5) 図書委員会

大木委員長より、3月5日に開催された図書行政商議会について、アジア研究図書館の覚書の締結及び総合図書館書庫内工事に伴う休館予定等について報告があった。

6) 東洋学研究情報センター委員会

平勢委員長より、資料P138～139に基づき、平成30年度予算及びセンター機関推進プロジェクト採択状況について、報告があった。

7) GJS委員会

園田委員長より、

日文研を中核としたコンソーシアムへの参加について、委員長名で「参画申出書」を提出したとの報告があった。なお、本件参加に伴う拠出金等の義務はないことは予め確認しているとの補足説明があった。

② 平成30年度のサマープログラムについて、公募を開始したことおよび現時点での応募状況について報告があった。

8) その他

塚本レクリエーション委員長より、今年度を以て本研究所を退職、転出となる教職員の送別会を3月29日（木）に開催する旨案内があった。

5. その他

特になし

審議事項

6. 教員の海外渡航について

資料P140のとおり1件が承認された。

7. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員より説明があり、資料P141～142のとおり3件の受け入れが承認された。

8. 特任研究員の採用について

- 柘屋教授より、回収資料に基づき1名の採用（新規）候補者について説明があり、承認された。
9. 寄附金の受け入れについて
該当教員より説明があり、資料P143のとおり2件の受け入れが承認された。
 10. 新規班研究について
該当教員より資料P144および回覧資料に基づき、新たな班研究の設置について説明があり、承認された。
 11. 個別課題申請について
該当教員より資料P145および回覧資料に基づき、新たな個別課題の設置について説明があり、承認された。
 12. 平成30年度研究計画について
名和研究企画委員長から、資料P146～155に基づき、前回教授会からの変更点等について説明があり、審議の結果、承認された。
 13. 学内委員の委嘱について
柘屋所長より、資料P156に基づき説明があり、原案を一部修正して承認された。
 14. 所内委員会について
柘屋所長より、資料P157に基づき説明があり、原案を一部修正して承認された。
 15. 平成30年度教授会等日程案について
柘屋所長より、資料P158～160に基づき、次年度の会議開催日程について、全学会議に多少の変更はあるが所内の委員会日程に影響はないとの説明があり、承認された。
 16. 平成30年度追加配分（案）について
松田財務委員長より、資料P161の「平成30年度追加配分について（案）」の説明があり、承認された。その後、資料P162～165に基づき、預託金を財源としたインセンティブ経費及び個人研究費の追加配分内容について説明があり、承認された。
 17. 教員の兼務について
柘屋所長より、下記の教員の兼務に係る照会がきている旨説明があり、審議のうえ承認された。
附属研究図書館アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門：森本准教授、上原准教授
 18. その他
南アジア研究部門の選考委員会より、今年度の教員人事選考の進捗状況について報告があり、審議事項に該当する事案がないことを確認した。

以上